

## 2. 臨床と研究をつなぐ運動解析講座

本講座は、リハビリテーション医療の基礎学問である「運動学」に焦点を当て、臨床と研究の両面から運動を多角的に捉える力を養成することを目的としています。

運動に関する分析方法を中心に、関連する多様な分野を体系的に学び、リハビリテーション医療を科学的に捉える視点を育てます。さらに、研究に必要な基礎的知識や、Python を用いたデータ処理・分析の初歩についても学修します。研究活動に必要な基礎知識を身につけながら、人が処理している生体信号の一部や、運動制御のメカニズムについても理解を深めていきます。授業はオンラインによる情報提供を中心に、一部対面授業も取り入れながら、柔軟かつ効果的な学習環境を提供します。

本講座は、リハビリテーション医療の専門性を高めたい方、運動学の理論と実践を深く学びたい方にとって、非常に有意義な学びの機会となることを目指しています。

### 目指す獲得スキル

- ・研究に必要な知識の基礎、生体計測の基礎、Python プログラミングの基礎
- ・AD 変換について、動作解析装置（床反力装置、3 次元動作解析装置）の基礎
- ・人の動作分析、関節モーメント等、研究の基礎や心構え、オリジナリティの確立など

### プログラムの特徴

- ・1 回 100 分授業、1 科目につき全 27 回（45 時間）、全 4 科目を開講（合計 108 回・180 時間(12 単位)）
- ・ハイフレックス型授業（対面・オンライン選択可）、平日夜間開講

### 対象者

理学療法士、作業療法士など

### 修了要件

規定カリキュラムのすべての科目を履修し、180 時間以上の受講および講座ごとの試験（レポート課題等）に合格すること。

### カリキュラム等



シラバスは科目名をクリックして閲覧できます。

科目名・担当教員		授業回数 時間数（単位数）	開講期間	曜日・時限	開講形態
1	<a href="#">バイオメカニクス学特論</a> [福井勉・千代丸正志・上田泰久]	27 回 45 時間(4 単位)	2026.4－2026.9	木曜日 6・7 限 (18:30－21:55)	ハイフレックス型授業 (対面・オンライン選択可)
2	<a href="#">バイオメカニクス学演習</a> [福井勉・千代丸正志・上田泰久]	27 回 45 時間(2 単位)	2026.9－2027.3	木曜日 6・7 限 (18:30－21:55)	ハイフレックス型授業 (対面・オンライン選択可)
3	<a href="#">生体機能解析制御学特論</a> [正保哲・具志堅敏・増山里枝子]	27 回 45 時間(4 単位)	2026.4－2026.9	金曜日 6・7 限 (18:30－21:55)	ハイフレックス型授業 (対面・オンライン選択可)
4	<a href="#">生体機能解析制御学演習</a> [正保哲・具志堅敏・増山里枝子]	27 回 45 時間(2 単位)	2026.9－2027.3	金曜日 6・7 限 (18:30－21:55)	ハイフレックス型授業 (対面・オンライン選択可)